

近ごろ地球の様子がおかしいのに、気づいていますか？
ずっと微熱が続いている。
専門家の診断は「地球温暖化」。
地球が苦しみだしているのです。
でも今なら、何とか救ってあげられるかもしれません。
地球を救えるのは、地球上に住む私たちだけ。
だから、1人1人ができる事をやってみませんか。

る 地 球 溫 暖 化

- ①レジ袋やブックカバーを断り、自分の買い物袋やカバンなどを利用する。
- ②缶、瓶などは分別し、リサイクルする。
- ③冷暖房の温度設定を夏は二十八度以上、冬は二十度以下にする。
- ④蛍光灯や電気機器は小まめに消し、使わないときは主電源を切り、コンセントも抜く。
- ⑤近くの買い物などには歩くか自転車で行き、休日の外出には公共交通機関を使う。
- ⑥歯磨きをするときは、小まめに水をとめる。
- ⑦食器洗いなどの給湯の温度は冷たく感じないギリギリの低めの温度に設定する。
- ⑧日曜雑貨や台所用品などにはエコマークのついた商品を購入する。
- ⑨食材をむだなく使い、省エネを心がけて調理するエコクッキングを行う。
- ⑩環境家計簿をつけて、環境にやさしい日常生活となっているかどうかチェックする。
- ⑪人を待つ時や荷物の積み降ろしをする時は、自動車のエンジンを切る。
- ⑫三階程度の昇り降りはエレベーターを使わず、階段を使う。

「エコライフ・100万人の誓い」に参加しよう

「エコライフ・100万人の誓い」とは

地球の温暖化を防ぐために、左記の「わたしも誓います！」の十二項目、または自分で決めた日常生活で行うことを誓い、行動していくというものです。友だちや家族みんなで参加しましょう。一人一人の行動の効果は小さくとも、たくさん的人が気持ちを合わせて実践すれば、環境にやさしい世の中をつくり出す大きな力になります。

わたしまも誓います！

- ①レジ袋やブックカバーを断り、自分の買い物袋やカバンなどを利用する。

- ②缶、瓶などは分別し、リサイクルする。
- ③冷暖房の温度設定を夏は二十八度以上、冬は二十度以下にする。

- ④蛍光灯や電気機器は小まめに消し、使わないときは主電源を切り、コンセントも抜く。

- ⑤近くの買い物などには歩くか自転車で行き、休日の外出には公共交通機関を使う。

- ⑥歯磨きをするときは、小まめに水をとめる。

- ⑦食器洗いなどの給湯の温度は冷たく感じないギリギリの低めの温度に設定する。

- ⑧日曜雑貨や台所用品などにはエコマークのついた商品を購入する。

- ⑨食材をむだなく使い、省エネを心がけて調理するエコクッキングを行う。

- ⑩環境家計簿をつけて、環境にやさしい日常生活となっているかどうかチェックする。

- ⑪人を待つ時や荷物の積み降ろしをする時は、自動車のエンジンを切る。

- ⑫三階程度の昇り降りはエレベーターを使わず、階段を使う。

参加方法

上記の十二項目から誓うものを選び、または自分で誓うことと決め、公害課にある参加用紙に選んだ項目の番号に○をし、住所、氏名、性別、年齢、職業を記入の上、はがき、ファックス、または直接電話、ホームページで、左記へ。また、必要事項を記入していただければ、参加用紙以外の用紙で参加できます。



●回答欄●

あなたが誓うエコライフ。(下記の番号に○をしてください)
[1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] [9] [10] [11] [12]

あなた独自のエコライフの誓いを立てていただいても結構です。

お名前 _____

あなたの住所 _____

歳 男・女

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

以上、わたしは地球温暖化防止に向けて、エコライフ活動を実践することを誓います!

▲「エコ・ライフ100万人の誓い」回答欄

☎ 03-5354-10477
FAX 03-5354-10488
ホームページ URL http://www.wnn.or.jp/wnn-eco/corp/

〒102 東京都千代田区九段南四一七一二十四
(社) 環境情報科学センター 「エコライフ・100
万人の誓い」

地球と仲よし「こどもエコクラブ」

「こどもエコクラブ」は、次の世代を担う子供たちが環境について学習・体験するグループです。地域の仲間と一緒にさまざまな学習や体験を通して水や緑、土などに親しみ、環境についての意識

を自然に身につけて

もらおうということ

から、平成七年度に

環境庁が発足させま

した。



▲浮島こどもエコクラブの皆さん

市では公害課を窓口に、資料の配布、活動内容の説明などを実行っています。既に六団体百七名が登録し、年間を通して楽しく環境学習・体験を行っています。

日本を含め、韓国、中国、マレーシア、フィリピン、スリランカ、ネパール、タイ、パキスタン、シンガポールの十カ国が参加して開催される第二回「こどもエコクラブアジア会議」。日本一の富士山を背景に、シンポジウムがロゼシアターで、子供たちの交流会が県立朝霧野外活動センターで、政府・N G O 関係者会議が富士商工会議所で行われます。シンポジウムはだれでも無料で入場できます。ぜひ御家族そろってお越しください。



▲こどもエコクラブのキャラクター

あなたが止め

第一回 こどもエコクラブアジア会議

第一回 こどもエコクラブアジア会議 シンポジウム

とき 平成十年一月十七日（土）十四時

司会 市内エコクラブ会員代表

オープニングアトラクション

原田清流子供太鼓保存会

各国環境保全活動の紹介

エコクラブ活動発表

日本代表 浮島エコクラブ

私たちの住むアジアでは、近年経済成長が急速に進んでいますが、一方で公害や自然破壊が大きな問題となっています。さらに、アジアの環境問題は地球全体に大きな影響を与えています。したがって、アジアで環境にやさしい社会をつくることは、地球を守るためにとても重要なのです。

日本では「こどもエコクラブ」の活動が始まり、多くの子供たちが環境保全に取り組んでいます。同じようにアジアのほかの国でも多くの子どもたちが手を取り合って地球を守っていくためのきっかけとして、平成八年に新潟市で初めて「こども

問い合わせ

公害課 内線 一〇七二